



平成 22 年 1 月 19 日

各 位

会社名 日産化学工業株式会社  
代表者名 取締役社長 木下小次郎  
(コード番号 4021 東証第 1 部)  
問合せ先 経営企画部主席 宮崎貴生  
(TEL 03-3296-8320)

## 連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 1 月 19 日開催の取締役会において、平成 22 年 4 月 1 日を効力発生日として、当社の 100%子会社である株式会社ケミカルサービス（以下「ケミカルサービス」という。）を吸収合併すること（以下「本合併」という。）を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は、100%子会社の吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

### 記

#### 1. 合併の目的

当社グループの重点事業分野と位置付けている機能製品（有機・無機ゾル製品）及び電子材料などの生産について、当該事業の拠点工場である近隣の当社袖ヶ浦工場との一体化を図り、効率的運営を強化するとともに、将来の拡充に備えた工場基盤の整備を進めるため、ケミカルサービスを吸収合併することにいたしました。

#### 2. 合併の要旨

##### (1) 合併の日程

合併決議取締役会	平成 22 年 1 月 19 日
合併契約締結	平成 22 年 1 月 19 日
合併期日（効力発生日）	平成 22 年 4 月 1 日

（注）本合併は、当社においては会社法第 796 条第 3 項に定める簡易合併、ケミカルサービスにおいては同法第 784 条第 1 項に定める略式合併の要件を満たすため、いずれも株主総会の承認を得ることなく行うものです。

##### (2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、ケミカルサービスは解散いたします。

##### (3) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取り扱い

該当事項はありません。

### 3. 合併当事会社の概要（平成21年3月31日現在）

(1) 商号	日産化学工業株式会社 (存続会社)	株式会社ケミカルサービス (消滅会社)
(2) 事業内容	化学品、農業化学品、医薬品の製造・販売	石油製品、石油化学製品、有機・無機化学製品の精製、回収、製造、加工及び販売
(3) 設立年月日	大正10年4月7日	昭和47年6月17日
(4) 本店所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目7番地1	千葉県市原市五井南海岸12番地の17
(5) 代表者の役職・氏名	取締役社長 木下 小次郎	取締役社長 八木澤 和広
(6) 資本金	18,942 百万円	100 百万円
(7) 発行済株式数	174,000,000 株	200,000 株
(8) 純資産	96,777 百万円（連結）	655 百万円（単体）
(9) 総資産	172,334 百万円（連結）	1,372 百万円（単体）
(10) 1株当たり純資産	555 円 14 銭（連結）	3,276 円 8 銭（単体）
(11) 売上高	160,162 百万円（連結）	2,076 百万円（単体）
(12) 営業利益	17,437 百万円（連結）	43 百万円（単体）
(13) 経常利益	16,890 百万円（連結）	33 百万円（単体）
(14) 当期純利益	10,052 百万円（連結）	17 百万円（単体）
(15) 1株当たり当期純利益	57 円 26 銭（連結）	86 円 19 銭（単体）
(16) 決算期	3月31日	3月31日
(17) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 10.1% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 9.2% 日本トラスティ・サービス信託銀行（信託口 4G） 4.3% みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほコーポレート銀行口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社 4.2% 株式会社損害保険ジャパン 2.8%	日産化学工業株式会社 100%

### 4. 合併後の当社の状況

- (1) 商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金、決算期  
本合併による変更はありません。
- (2) 今後の見通し  
本合併が当社連結業績に与える影響は軽微です。

以 上